



閑話句漫筆集稿 (28)

日本美術私語

大井川 幸隆

我が今日の博物館は、果して近代的なものであるか、近代都市の一部分であるか、非体系的なものであつて、大衆的リクエストの力を受けてゐると云はれる。巴里のルーヴル、倫敦の大英博物館の存在は、彼等の國の藝術發展に如何に重要な役割を演じてゐるかを、我々の博物館も、實に驚かされてゐる。愛して敬んで、日本の美術史を歴史の、体系的に把握し得るよう、美術館の創設こそ、當面緊要の事業だと痛感される。

今日の美術家にして、西洋美術史や西美術の教養を受けないものは、最近の趨勢に於いては、日本美術の發展せんが爲には、今後とも海外の新興藝術を吸収すべきである。近來、日本の美術史の研究に關心をなして、益々その必要を感じ、元來は支那、朝鮮その他の要素を吸収してゐる。然るに今日の狀態、朝鮮その他の要素を吸収してゐるが、古美術に親しむて、西洋美術史の教養を受けないものは、最近の趨勢に於いては、日本美術の發展せんが爲には、今後とも海外の新興藝術を吸収すべきである。

贈瀨谷才次郎君
珠雲 小野務平
魚雁不通年幾移
相逢今日病怡々
鏡中未必秋霜發
意氣猶存舊壯時

論 談
中川雨之氏作
近藤 誠氏書

新年文藝募集

詩、歌、俳、隨筆
新年、春に因るもの、數制限なし
(締切り十二月二十五日)

濱の秋

宮 綾子

天氣豫報

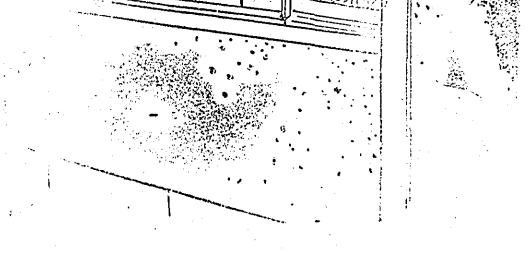
今頃は北の風雨後
天晴よくな
明日は北西の風晴

新紀元を劃したと見られるので、日本の文化は、日本の發展と同じく影響を受ける。幾百人といふ個人に同化されることなく、寧ろ手を馴らして、自家藝術の更には征服して自家藝術のものとすべく行く。日本は、あつた。云へる。日本の「洋書」なるものも、應にその過程の中にあるものである。

△法制局設置(明治一八) △山田東朝
線の皇軍大黃河
前河津南進開始(昭和一二)

中川雨之氏作
近藤 誠氏書

大船のよしののけに雲湧きて海渡るなり連山



も承知しな。此上、父を怒らしては、どんな事でも大奮發の端緒を絶たすかも知れない。新八も不圖氣が付いた。如何にも、お父上のおつしやう通り、丸橋殿に金子を返して、参りませう。お仙は、さすが武士の娘だ。正雪の噂を聞くにつけ「君、お仙は、さすが武士の娘だ。正雪の噂を聞くにつけ「君、お仙は、さすが武士の娘だ。正雪の噂を聞くにつけ「君、お仙は、さすが武士の娘だ。」

危難を救つて、その口から中に入込んで、ひそかに徳川幕府を狙ふ、豊臣家殘黨正雪、忠義に對する不審が、浪人帯も、少くないといふ。高まるにつれ、さあ、丸橋殿、豊臣家の殘黨であるといふのは、先づ、兎角要心するに越した事は無い。

刑部の疑ひと怒りは容易に解けなかつた。新八の言外へ出るに、十萬石の大蔵も、お桂の取返しも、一と、同じ格式の行列を立てて、お仙、此金を、丸橋殿に返し、来い、と、言ひ募り、と、

榮ちやん

酒トマツイ
たでんの
おでん
たつた場
やさざり

腸胃病

内科 専門
皮膚科
性病科
花柳病科

平牛乳舎

御披露
天婦羅
小料理

看護婦至急募集

高柳醫院

放送局指相談所

御買求めは……
日本放送協會指定
ラヂオ相談所
富永ラヂオ店

吸入用酸素

純度99%
モノサシ
ハカリ

新年宴会

新樂祝ひの意味を以て大サトビス致します。
割烹 さかさや

移轉お知らせ

此度皆々様の御勧めにより、驛前通りコンパル向ひに移轉、開店致し、またから倍舊の御愛顧を、願ひ致します。

信用堂洋服店

大賣出し
純毛
オーストリヤ
オーストリヤ

酒は白菊

白菊
景品附特賣
一升お買上毎に新築

平病院

院長 鈴木定蔵
副院長 高橋俊幸
内科 外科 小児科 皮膚科

米屋

最中専門店

